

広島港湾空港技術調査事務所

お知らせ

記者発表資料 配布日時	平成30年7月27日 14:00
----------------	---------------------

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ、港湾新聞社、日本海事新聞社、都市計画通信社

聴講参加者を募集します！

港湾に関する民間技術の説明会

広島港湾空港技術調査事務所は、中国地方の港湾工事、調査等で活用が期待される民間等で開発された新技術について、情報収集や発信、また自己研鑽の場として、「民間技術説明会」を開催しています。

この度下記のとおり本年度1回目の開催が決定しましたので、聴講参加者を募集します。
記

- 日 時 平成30年9月6日（木）14:00～16:30
- 場 所 国土交通省 中国地方整備局 港湾空港部 会議室
広島市中区東白島町14-15 NTTクレド白島ビル13階
- 対象技術 技術①：SAVE-SP工法（砂圧入式静的締固め工法）
技術②：静的圧入締固め工法（CPG工法）
技術③：JETCRETE（ジェットクリート）工法
技術④：土留部材引抜同時充填工法
技術⑤：Hiビーズ（環境修復用の砂代替材）
- 聴講申込み 電話又はFAXにてお申し込み下さい。（参加費無料）
※詳細は別紙「開催案内チラシ」をご参照下さい。
※FAXにてお申し込みいただく場合は、「開催案内チラシ」裏面の参加申込用紙に必要事項をご記入の上、当事務所宛に送信くださいますようお願いいたします
- 取材申込み 講演会当日の取材をご希望の場合は、平成30年9月3日（月）15:00までに別添の取材申込書に必要事項をご記入の上、当事務所宛にFAXにて送信くださいますようお願いいたします。

<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 広島港湾空港技術調査事務所 調査課

TEL：082-545-7016 FAX：082-545-7019

広島技調HP：<https://www.pa.cgr.mlit.go.jp/gicyo>

【担当】 副所長

技術開発係長

きみ じま しん じ
君 島 伸 治
きた うら なお こ
北 浦 直 子

広島技調

検索



国土を整え、全力で備える

国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

中国地方整備局

広島港湾空港技術調査事務所

調査課 宛て

F A X 0 8 2 - 5 4 5 - 7 0 1 9

平成30年度第1回 民間技術説明会 取材申込書

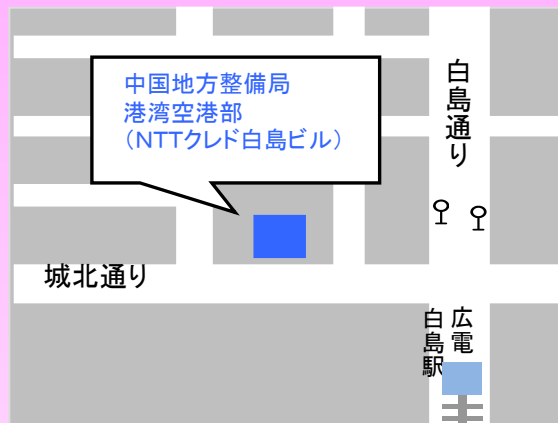
平成30年 月 日

所 属 名	
氏 名	ふりがな
連 絡 先	T E L
	F A X
	メール

平成30年度 第1回 民間技術説明会

9/6

木



14:00～16:30
(13:45受付開始)

中国地方整備局港湾空港部 会議室
広島市中区東白島町14-15 NTTクレド白島ビル13F

紹介技術

- SAVE-SP工法（砂圧入式静的締固め工法）
- 静的圧入締固め工法（CPG工法）
- JETCRETE（ジェットクリート）工法
- 土留部材引抜同時充填工法
- Hiビーズ（環境修復用の砂代替材）

参加費
無料

定員
40名

主催

中国地方整備局 広島港湾空港技術調査事務所

共催

公益社団法人 土木学会 中国支部

土木学会継続教育（CPD）プログラム認定 〔単位数：2.5単位(予定)〕



お申し込み方法

広島港湾空港技術調査事務所宛に
電話 または FAX にて、参加希望者の
氏名・連絡先をお申し込み下さい。

(FAXでお申し込みいただく際は、
裏面の申込用紙をご利用下さい。)

お問い合わせ先

広島港湾空港技術調査事務所 調査課
〒730-0051
広島市中区大手町3-13-18 松村ビル5F

TEL ☎ 082-545-7016

FAX ☎ 082-545-7019

URL <http://www.pa.cgr.mlit.go.jp/gicyo>

広島技調

検索

平成30年度 第1回民間技術説明会

民間技術説明会とは？

中国地方の港湾工事、調査等で活用が期待される民間等で開発された新技術について、情報収集や発信の場として、毎年数回技術説明会を開催しており、企業や他省庁の方など多数ご参加いただいております。

本技術説明会は、土木学会継続教育（CPD）プログラムに認定（予定）されておりますので技術力の向上や効率的な事業展開につなげる場としてもご活用いただけます。参加費無料でどなたでも参加して頂けますので、この機会にぜひご参加下さい。

なお、本技術説明会で紹介する新技術を随時募集していますので、詳細はHPをご覧ください。

技術概要

「SAVE-SP工法（砂圧入式静的締固め工法）」〔株式会社不動テトラ〕

SAVE-SP工法（砂圧入式静的締固め工法）とは、流動性を付与した砂をポンプで圧送し、地盤中に圧入することで地盤を締め固める液状化対策の技術です。約100m圧送可能なため、離れた箇所にもプラント設備を置くことができ、狭小な箇所でも施工が可能です。

「静的圧入締固め工法（CPG工法）」〔三信建設工業株式会社〕

静的圧入締固め工法（CPG工法）とは、スランプ5cm以下の低流動性モルタルを振動や衝撃を加えずに地盤中に圧入することで周辺地盤を圧縮し、密度を増大させる液状化対策の技術です。

「JETCRETE（ジェットクリート）工法」〔ケミカルグラウト株式会社〕

JETCRETE（ジェットクリート）工法とは、セメント系固化材を地中にてロッドを回転させ引き上げながら超高压で噴射させることにより、改良体を造成する工法です。引上げ時間等の施工仕様を自由に変更でき、改良体の形状・改良径・改良強度をオーダーメイドで設定可能です。また、小型機械の開発により狭隘な箇所でも施工可能です。

「土留部材引抜同時充填工法」〔協同組合Masters 地盤環境事業部会 土留部材引抜同時充填工法研究会〕

土留部材引抜同時充填工法とは、矢板等の土留部材の引抜と同時に地中の空隙や緩みを恒久充填材で埋めるため、周辺地盤の沈下を抑制し、影響範囲を大幅に狭くする土留め工法技術です。

「Hiビーズ（環境修復用の砂代替材）」〔中国電力株式会社〕

Hiビーズとは、石炭灰造粒物で栄養塩や硫化物イオン等の吸着効果があり、底質・水質改善および生物生息環境の改善が期待でき、人工干潟の覆砂として活用可能な技術です。また、砂より透水性が高いため軟弱地盤の圧縮沈下の促進が期待でき、地盤改良工事にも活用可能です。

平成30年度 第1回民間技術説明会 FAX申込用紙

ふりがな 氏名	住所 または 所属会社名	電話番号

FAX ☎ 082-545-7019（個人情報、本説明会の開催目的以外には使用しません）

申込み多数の場合、早期に募集を締め切ることがありますのでご了承ください。
その際は広島技調HP上にてご案内させていただきます。